

倫理審査委員会 承認記録

回	日時	審議番号	部署	氏名	申請種別	課題名	研究登録終了日			研究等の概要（背景および目的）	迅速承認	結果
							平成	月	日			
臨時	3月15日	1－1	心臓血管外科	内藤 光三	新規	クリオプレシピテート（凝固第8因子）の院内製剤と使用について	29	3	16	心臓大血管手術は、その侵襲性により一般的に術後出血量が多い。特に、破裂性胸部大動脈瘤や急性大動脈解離の緊急手術においては、凝固能障害による出血傾向により大量の輸血(濃厚赤血球液、新鮮凍結血漿、血小板など)が必要となることがある。最近では上記に対する対策として、新鮮凍結血漿を低温で融解し遠心分離して得られるクリオプレシピテート（凝固第8因子）を手術直後に静脈内投与することで止血を得る試みが行われ、その効果が実証されつつある。しかし、このクリオプレシピテート（凝固第8因子）は日本赤十字社の血液センターでは製剤されていないので、自施設での製剤が必要となる。		承認